

(1)自治体名：栃木県	(2)知事・市区町村長名：福田 富一
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[標 題]“ 未来につなぐとちぎの人づくり ”	
[メッセージ](50～100 字程度) 私は、“未来につなぐとちぎの人づくり”を目指し、自ら先頭に立って、家庭が子育てに夢を抱き、次の時代を担う子どもたちを安心して生み育てることができる社会環境づくりに取り組んでいきます。	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
[アピールポイント](50 字以内) 子育て家庭を経済的に支援するため、子ども、妊産婦及びひとり親家庭に対し、医療費の自己負担分を助成。	
[概要](200 字以内) こども医療費助成制度 小学3年生までの医療費を所得制限なしで助成。対象年齢の上限が小学生以上、かつ所得制限がないのは、本県を含め4県だけ。 平成22年度から対象年齢を小学6年生まで拡大。 妊産婦医療費助成制度 妊産婦の医療費を助成。全国では本県を含め4県が実施しているが、所得制限がないのは本県だけ。 ひとり親家庭等医療費助成事業 ひとり親家庭の親と子(満18歳に達した年度末まで)に対し、医療費を一部助成。	
(5)担当課 / 直通番号	保健福祉部こども政策課 / 028-623-3068
(6)HPのURL 記載可	http://www.pref.tochigi.lg.jp/system/honchou/honchou/kodomoseisaku-index.html

(1)自治体名：栃木県宇都宮市	(2)知事・市区町村長名： 佐藤 栄一
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[標題] ひろげよう！子どもたちの“笑顔の輪”	
[メッセージ] (50～100 字程度) 子育てに対する不安や負担の軽減，子どもたちの健やかな育成など，安心して子どもを 生み育てることのできる環境を創出するため，地域・社会全体で子育て支援に取り組み， うつのみやの“幸せ力”アップを図ります。	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
[アピールポイント] (50 字以内) 子どもたちの“笑顔の輪” 拡大プロジェクト	
[概要] (200 字以内) ・地域・企業・行政など社会全体で，子どもの健全育成を推進することを目的に，中心市 街地において「宮っこフェスタ」を2日間開催し，本年度は約46,000人の子育て 家族等の参加がありました。 ・保育園と障がい児通園施設の機能を併せ持つ「子ども発達センター」においては，障が いのある子どもや障がいの疑いのある子どもの生育歴や日常生活の様子などが記録で きるサポートファイル「かがやき」を，これまで約1,000部配付しております。こ のサポートファイルの活用により，保護者や医療機関，福祉施設等が情報の共有化を図 るとともに相互に連携することで，乳幼児期から就学・就労まで一貫した支援を行っ ております。 ・食事について親子で共に考える機会を創出し，食への関心を高め，感謝の気持ちを育む ことを目的に，全国に先駆けて，平成20年度から全小中学校で「お弁当の日」を実施 しております。 ・子どもの出生から自立に至るまで総合的に推進するための計画である「(仮称)うつの みや子どもプラン」を策定中であり，すべての子どもと家族に対する一貫性・継続性の ある子育て支援のさらなる充実に取り組んでおります。	
(5)担当課 / 直通番号	子ども部子ども未来課 /028 - 632 - 2342
(6)HP の URL 記載可	http://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/

(1)自治体名：栃木県 足利市	(2)知事・市区町村長名： 大豆生田 実
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[標題]『支えあい 育ちあい あしかがなら笑顔で子育てできるよね』	
[メッセージ](50～100 字程度) これは、本市の次世代育成支援対策行動計画の基本理念です。家庭や地域の中で親たちがゆとりを持って楽しく子育てできる環境づくりを推進し、子育てにやさしいまちづくりを目指します。	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、 <u>ユニークな取組</u> 、力を入れている取組等)	
[アピールポイント](50 字以内) こどもの顔と名前を覚える運動	
[概要](200 字以内) 大人たちが地域の子どもを知ることが契機に、近年、希薄となりがちな地域の住民同士の繋がりを深め、みんなで子育てにやさしい地域社会づくりをしようとする取組みです。住民が、地域内で行われている育成会行事などに積極的に参加するよう、同運動のチラシを自治会や地域の家庭教育懇談会で配布し運動の周知を図っています。	
(5)担当課 / 直通番号	市民福祉部 こども課 0 2 8 4 2 0 2 1 3 7
(6)HP の URL 記載可	http://www.city.ashikaga.tochigi.jp/01_kakuka-page/03_simin-fukusi/04_kodomo/kodomo_dokuji19.htm

(1)自治体名：栃木県栃木市	(2)知事・市区町村長名：日向野義幸
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[標題] 安心して子育て・子育てが実感できる環境づくり	
[メッセージ](50～100 字程度)	
<p>未来を担う子どもたちが、元気いっぱい健やかに成長することは、みんなの願いです。子どもの個性を生かし、親子の笑顔があふれる優しいまちをめざして、安心して子育て・子育てが実感できる環境づくりを進めていきます。</p>	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
[アピールポイント](50 字以内)	
<p>福祉トータルサポート。 制度や機関に人を合わせるのではなく、人を中心に据えた総合的、継続的な支援を行う。</p>	
[概要](200 字以内)	
<p>障がいなどで支援が必要な子について、支援機関同士の連携がなかったり、保育園や幼稚園、から小中学校へとライフステージの変化に伴い関係する機関が変わることで、サービスがバラバラで断続的な対応になりがちである。</p> <p>このため、医療・保健・福祉・教育などの部門や機関、さらにライフステージに合わせて、関係機関の縦横断的なコーディネートを図る機関として、トータルサポートセンターを設置した。</p>	
(5)担当課 / 直通番号	保健福祉部 福祉トータルサポートセンター / 0282 21 2503
(6)HP の URL 記載可	http://www.city.tochigi.lg.jp/

(1)自治体名：栃木県日光市	(2)知事・市区町村長名： 齋藤文夫
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[標題] 「市民が主役の子育てしやすいまち “にっこう”」	
[メッセージ](50～100 字程度) 市総合計画の施策目標「子育てしやすいまちづくり」に向け、体系立てた支援策を展開して子どもを産み育てやすい子育て環境の充実に努めており、市民が心から「住んで良かった」「これからも住み続けたい」と感じられる「市民が主役」の子育てのしやすいまちづくりを推進。	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
[アピールポイント](50 字以内) 各年代や分野ごとに真の子育てニーズを把握し、医療費助成や父子手当等の経済支援策、相談業務や学童保育の充実など、実効性の高い子育て応援重点事業を市単独で展開。	
[概要](200 字以内) 日光市独自事業を記載 妊娠・出産・育児 <ul style="list-style-type: none"> ・ 妊婦健康診査の14回まで助成拡充や不妊治療費市単独助成の拡充等 ・ 乳幼児家庭全戸訪問・育児支援家庭訪問(NPO)や健診時保育サービスの実施 子育て支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ こども医療費助成充実(小6まで実施中の助成対象をH22から中3まで拡充)や休日急患子ども診療所開設 ・ 病後児保育・特定地域保育等の各種特別保育の充実や認定こども園の開設 ・ 子育てガイドブック作成や子育てHP開設、放課後児童クラブでの全施設小6までの受入の実施 経済支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 新生児紙おむつ等支給や保育園・幼稚園等の保護者負担の軽減 多様な支援策 <ul style="list-style-type: none"> ・ 父子手当支給や各種自立支援策拡充等によるひとり親家庭への支援充実 ・ 保育園・幼稚園・学童保育等の保護者負担の軽減による障がいのある児童への支援 ・ 各種相談体制の充実やDV相談支援センター開設等による支援展開 ワーク・ライフ・バランス <ul style="list-style-type: none"> ・ 企業優遇制度・表彰制度等による市内子育て支援企業への支援 児童の安全安心 <ul style="list-style-type: none"> ・ 公共施設等における子育てにやさしい施設整備 ・ 不審者情報メール配信や各種パトロール体制の整備による安全体制の充実 	
(5)担当課 / 直通番号	健康福祉部子育て支援課 / 0288 21 5101
(6)HPのURL 記載可	http://www.city.nikko.lg.jp/kurasi/direct/kosodate/index.html

(1)自治体名：栃木県大田原市	(2)知事・市区町村長名：千保一夫
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[標題] 子どもはみんなの宝物	
[メッセージ](50～100字程度) 少子化対策として、大田原市は市民主体の地域活動を積極的に育み、地域企業と連携協力しながら、未来ある子どもたちの命と健康を守り、安心して子育てができる環境づくりを目指します。	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
[アピールポイント](50字以内) 明日を担う子どもたちのために、市民総参加で取り組む「子育てチケット」(市発行の金券制度)事業	
[概要](200字以内) 子育てに対する経済支援並びに市内の消費拡大による景気の浮揚を図るため、市民、取扱店、市が一体となって社会貢献ができるように平成19年に創設された制度。市民がチケットを利用して買い物をすると、取扱店が換金する際、市は換金額の1%を手数料として徴収し、市も換金手数料と同額を負担し、2%の額を子育て支援基金に積立。平成21年度から、細菌性髄膜炎を予防するヒブワクチン接種の助成金として基金を活用。	
(5)担当課 / 直通番号	保健福祉部こども課 / 0287-23-8932
(6)HPのURL 記載可	http://www.city.ohawara.tochigi.jp/

(1)自治体名：栃木県芳賀町	(2)知事・市区町村長名：豊田 征夫
(3)知事、市区町村長からの“わがまちの子育て応援宣言(メッセージ)”	
[標題] 地域で子どもを育むまち芳賀をめざして	
<p>[メッセージ](50～100字程度)</p> <p>家庭や地域において、子どもを産み育てることが喜びとなるまちづくりが大切です。子どもを地域の宝として育み、子どもたちが夢を描き続け、自らの力で未来を創造できる環境づくりを推進します。</p>	
(4)子育てお国自慢(特色ある取組、ユニークな取組、力を入れている取組等)	
<p>[アピールポイント](50字以内)</p> <p>商業集積地内に立地する子育てひろば</p>	
<p>[概要](200字以内)</p> <p>芳賀町子育てひろば「ぴよぴよ」は、子育て支援と商業の活性化を目的に、平成20年4月、商業集積地内にオープン。親子の遊び・交流の場として、月曜日から日曜日まで、多くの利用者が賑わっています。</p> <p>平日は、リトミック・読み聞かせなどを毎日実施。また、地元の商業者を講師とした母親対象のメイクアップや浴衣の着付け講座、利用者が持ち込む子ども服やベビー用品のリサイクル販売は、毎回好評です。</p>	
(5)担当課 / 直通番号	こども育成課児童保育係 028(677)6024
(6)HPのURL 記載可	(ブログ) http://sien677.blog99.fc2.com/